住み続けたいと思える地域をつくるために

うらやす社協だより

2018年（平成30年）
7月15日 発行
第101号

編集・発行
社会福祉法人　浦安市社会福祉協議会
〒279-0042　浦安市東野1-7-1
総合福祉センター内
ホームページ　http://urayasushi-shakyo.jp
E-mail　fukushi@urayasushi-shakyo.jp

私たちがめざす「福祉のまちづくり」

社会福祉協議会（以下「社協」）は、地域に暮らす皆さんや、さまざまな福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の協力と参加のもと、「福祉のまちづくり」の実現をめざす民間組織です。

社協が行う活動は、昭和26年（1951年）に制定された社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づいています。その活動は、営利を目的としないため、活動するために必要な経費は行政からの補助金や委託費のほか、身近な福祉活動にご協力をいただける皆さんからの会費や寄附金が大事な財源になっています。より良い「福祉のまちづくり」の実現のためには、それぞれの地域の皆さんの社協活動への参画と支援がとても重要になっています。

うらやす社協では、浦安市がいつまでも住み続けたいと思える地域であるために、「みんなでつくる、だれもが安心して、いきいきと暮らせるまち」を目標に活動しています。

そして、私たちの活動は、民間組織の特色を活かし、柔軟に、また、行政との深い関わりをもって行っています。

大切な活動の１つとして、地域の方々と一緒に生活ニーズに向き合い、共有することで、住んでいる方が自らその解決に取り組んでいく「支部社協活動」の推進に力を入れています。ほかにも、誰もがいつでも気軽に生活や子育ての困りごとの相談ができる地域拠点「ぽっかぽか」の運営などを地域の皆さんの協力のもと行っています。

このように、社協は一言で言うと地域社会の福祉を皆さんと連携・協議しながら推進している団体です。

現在、国は地域の多様なニーズに対応するため、地域に住む皆さんと関係機関・団体などが垣根を越えて、ともに解決に取り組む「地域共生社会」の実現を目指しています。これまで地域の皆さんと一緒に、うらやす社協が行ってきた「福祉のまちづくり」がこれからのまちづくりの主流になります。

うらやす社協は、これまで培ってきた地域の皆さんとの絆をより深め、皆さんが主役となる「福祉のまちづくり」をこれからも進めていきます。

私たちとともに笑顔があふれる“まち”であるために、これからもご協力とご支援をお願いいたします。

Contents

地域で共に生きる社会をめざして ･････････････ 2
うらやす社協会員募集（会費ご協力のお願い）･･･ 3
平成30年度予算・平成29年度決算 ･･･････････ 4
Topics／市民後見人さんが新聞に掲載 ほか ････ 5
Information／まちの保健室･･･････････････････6〜7
シリーズ／「なに？なぜ??」うらやす社協 ････ 8

地域で共に生きる社会をめざして！
～地域とつながる支部社協活動の紹介～

　近年の介護保険制度の改正で、これまでの福祉サービスを提供する制度から、住みやすい地域をつくるための多様な活動・人づくりなどを支える制度へ大きく転換してきています。
　生活支援・介護予防の助けとなる地域の方々による活動（買い物支援、交流サロンなど）の促進が法的に明記されるなか、これまでそれぞれの地域で助け合いの活動を展開してきた支部社会福祉協議会活動の一部を紹介いたします。

支部社協とは・・・
　うらやす社協では、市内を11の地区に分けて、各地区に支部社協を設置しています。支部社協は、自分たちの暮らしているまちの福祉課題を解決して自ら取り組むことを理念として活動している団体です。
　民生委員児童委員、自治会、ボランティア、小中学校PTA、青少年相談員、青少年補導員、保護司、婦人の会、老人クラブ、こども会、福祉事業協力者の方々などで組織され活動しています。

見守り

いりふねくん（防災グッズ）の配付による訪問活動で、地域の方の見守りを行います。

健　康

太極拳や健康教室などの開催により、介護予防・健康寿命の延伸に取り組んでいます。

集　い

地域で行われれるさまざまなサロンで集いの場づくりを展開しています。

学　び

中学校での福祉体験型文化祭を通じた次世代への普及活動に取り組んでいます。

親　睦

バスツアーを通じて、高齢の方の外出支援を行っています。

交　流

芋ほり活動により、地域の方と園児との異世代間の交流を実施しています。

うらやす社協は、みんなでつくる、だれもが安心していきいきと暮らせるまちづくりを目指します。

うらやす社協では「地域支え合い活動」ガイドとマップを発信しています！

Facebookによる
生活支援コーディネーター
日誌を更新！

「地域支え合い活動」ガイドとマップとは・・・
　インターネットのウェブサイトで浦安市の暮らしを支える家事支援、買い物支援、交流サロンなどさまざまなサービス情報を集めたガイドで、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための地域活動の情報を掲載しています。
　掲載されているサービスは、位置情報検索ができるようになっています。

社協HPでご覧いただけます

冊子版（PDF）もダウンロードできます

位置情報の検索が可能です

「福祉のまちづくり」を支えるため、皆さまのご協力をお願いします

うらやす社協会員募集について（会費のご協力のお願い）

うらやす社協の事業を実施するためには、市や千葉県社協からの補助金、委託金、または共同募金配分金などとともに、地域の方々や法人、団体の皆さんからの会員になっていただく会費やご寄付が、貴重な財源となっています。

毎年、自治会などの協力をいただき会員の募集を行っていますが、うらやす社協の窓口でも受け付けています。平成29年度は、皆さんから4,320,295円のご協力をいただきました。

地域の皆さんが主体となって行うさまざまな助け合い活動や、うらやす社協の事業にご理解・ご賛同をいただき、ぜひご協力をお願いします。

また、地域活動に参加し、「福祉のまちづくり」の支えとなっていただける方は、うらやす社協までご連絡ください。

対象	会員区分	会費（年額）
地域福祉活動にご賛同いただける方	一般会員	1口　300円
	特別会員	1口　1,000円
法人・事業所等の方	賛助会員	1口　2,000円

皆さんからの会費は、身近な地域での福祉活動に活用しています。

高齢者支援のため

●地域でのつながりづくり

ふれあいいきいきサロン（高齢者サロン）や外出支援バス事業、見守りや声かけ事業など高齢者の居場所づくりや仲間づくりを行い、孤立するのを防ぐための活動をしています。

創作活動で脳も活性化！

みんなで歌う弾き語り

●健康教室や福祉講座の開催

健康や介護、相続・遺言など、高齢者の生活に身近な課題をテーマとした健康教室や福祉講座などを地域で開催しています。また、健康寿命延伸事業、認知症カフェ事業にも取り組んでいます。

認知症カフェ「うらちゃんカフェ高洲」

健康教室で一緒に体操

子育て支援のため

子育て家庭が、お子さんと一緒に立ち寄り、交流を深め、子育てについて相談ができる場として、市内各地域で子育てサロンを開催しています。

うらちゃんサロン猫実の様子

うらちゃんサロン北栄「給食試食会・離乳食相談」

ボランティアセンターの運営のため

ボランティアをしてみたい方へ、ボランティア情報や活動の場の提供を行っています。また、ボランティアをお願いしたい方とボランティアグループのマッチングを図り、高齢者や障がいのある方への支援に取り組んでいます。

ボランティア 絵手紙の会「つつじ」の活動体験

朗読ボランティア「はまゆう」の活動体験

赤い羽根共同募金

1947年（昭和22年）戦後復興のため、市民が主体の取り組みとして始まった「赤い羽根共同募金」は、現在、社会福祉を目的とする事業活動への支援として幅広く活用されています。

平成29年度、浦安市では皆さまからのご協力により4,224,736円の募金が集まりました。

今年も、10月1日より募金活動がスタートし、右記のとおり街頭募金を予定していますので、ご協力をお願いします。

日　程	場　所
10月1日（月）	浦安駅・新浦安駅・舞浜駅
10月3日（水）	
10月6日（土）	

小学生も福祉のために募金に協力

赤い羽根風船「ありがとう!!」

平成30年度版うらやす限定オリジナルピンバッジ作成!!

オリジナルピンバッジは、赤い羽根共同募金運動の普及・PRのために作成しています。募金をより地域へ還元するため、500円以上の募金をしていただいた方にお渡ししています。今年も平成30年度版オリジナルピンバッジを作成し、募金運動を行う予定です。

平成28年度版

平成29年度版

？
平成30年版
ただいま作成中…

平成30年度 予算・平成29年度 決算
～住み続けたいと思える地域をつくるために～

支出

平成30年度 予算
546,598,000円

平成29年度 決算
501,354,183円

地域福祉活性化事業

予算 49,390,000円
決算 44,083,627円

市内の小・中学校、高等学校、支部社協が連携する福祉教育や、地域の拠点となる「ぽっかぽか」の運営など、「地域力」を高める取り組みをしています。

元町地域支え合い会議（協議体）の様子

堀江つどいの広場お誕生会での異世代交流

うらちゃんサロン望海「パパとベビーのサロン」の様子

ボランティアセンター事業

予算 6,158,000円
決算 4,992,326円

ボランティアをしたい人としてほしい人をつなぎ、情報や福祉体験の場の提供など、さまざまな社会資源と地域の皆さんをつなぐ取り組みをしています。

夏ボラのオリエンテーション

災害ボランティア事業

予算 6,566,000円
決算 6,769,821円

日頃から地域とのつながりづくりを進め、災害時の体制移行が円滑になるよう、運営・図上訓練やボランティアの養成を行っています。

図上訓練の様子

成年後見・生活支援センター事業

予算 40,813,000円
決算 41,526,203円

成年後見PR活動【紙しばい】

判断能力が十分でない方に対し、法人としての後見人等受任をして支援を行っています。また、制度の普及・PR活動や市民後見人の養成に努めています。

地域包括支援センター事業

予算 48,586,000円
決算 38,935,361円

平成29年4月に高齢者の総合相談窓口として指定管理を受け開所いたしました。専門職である社会福祉士・保健師・主任ケアマネージャーそれぞれが役割を発揮し、相談の対応をしています。また、地域のサロン活動にも参加しています。

地域のサロン活動の様子

放課後児童健全育成事業

予算 92,939,000円
決算 94,038,215円

東野小地区、富岡小地区の児童育成クラブは、就労等で昼間家庭に保護者がいない児童に対し、放課後に適切な遊びや生活の場を提供して、児童の健全な育成を図る取り組みをしています。

東野小学校放課後異年齢児交流促進事業は、児童の安心安全な活動場所を提供し、異年齢児間の遊びを通じた交流を促進しています。

育成クラブ異年齢合同イベント「こども寄席」

異年齢児交流促進事業の様子

児童育成クラブの様子

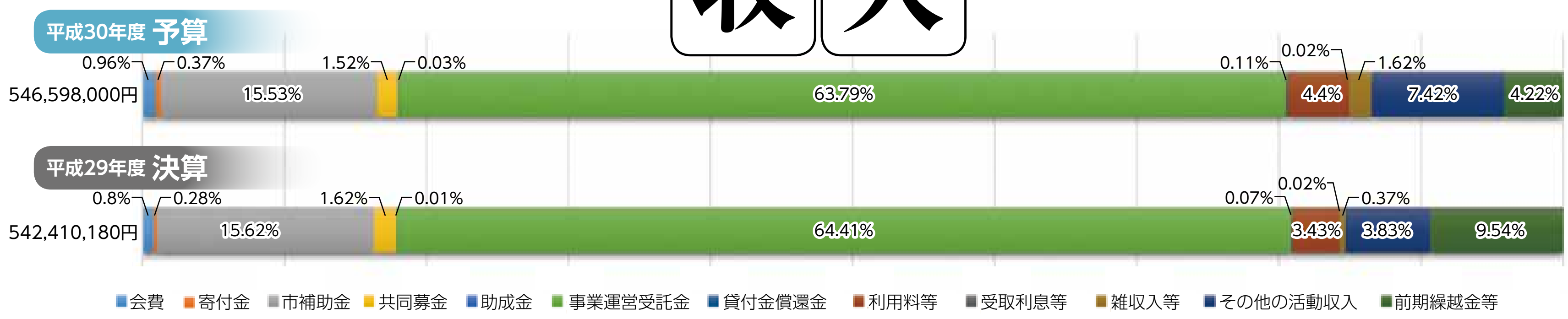
老人福祉センター事業

予算 142,639,000円
決算 143,204,199円

「心と身体の健康づくり」をテーマとして、高齢の方の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりの場を提供し、センターの運営・管理を行っています。

大人気のイベント「レッツシング～ドレミ広場」

収入



○事業区分間繰入金収入科目は含まれていません。　○平成29年度決算書、平成30年度予算書の詳細はうらやす社協ホームページをご覧ください。

TOPICS

市民後見人さんの活動が新聞に掲載

市民後見人は全国的に年々増えており、平成29年には289人（平成28年は264件）が選任されています。浦安市では昨年2名の方が市民後見人としての活動をスタートさせました。日本経済新聞（平成30年5月24日号夕刊）で、浦安市の市民後見人の方が紹介されました。記事では、社会貢献活動の一環としての市民後見人活動の実際や、その責任とやりがいについて後見人の方が語っています。うらやす社協では、今後も継続的に市民後見人へのフォローアップや、新たな市民後見人の養成などに積極的に取り組みます。

市民後見人として活躍中のお二人

英国の学生が浦安で交流

6月7日（木）、堀江ぽっかぽか・堀江つどいの広場・Uセンターに、イギリス・レスターにあるデモントフォート大学から、順天堂大学医療看護学部に交換留学に来ている看護学生が見学に来ました！　留学生総勢10人のうち、Midwifery＝助産とChildrens＝小児を専攻している4人は堀江ぽっかぽかと堀江つどいの広場へ、Adult＝成人を専攻している6人はUセンターで、それぞれ利用者の方々と交流することで、日本の社会福祉の現場を学びました。

◆堀江ぽっかぽか

堀江ぽっかぽかでは、地域の高齢者が集い交流を楽しんでいます。イギリスにはこのような場所がなく、興味津々で来所されました。

学生は「ハジメマシテ！」と日本語で挨拶し、その日の利用者や拠点登録員とともに「ここに来るのは楽しいですか」「どのような勉強をしているのですか」「ディズニーランドには行かれましたか」と質問を交わしました。言葉が通じなくても、ジェスチャーを入れたり、通訳にお願いしたり、お互いのことをたくさんお話しし交流を楽しみました。

最後はみんなで記念撮影「ニコッ！」

◆堀江つどいの広場

堀江つどいの広場では、その日、月1回の助産師相談の日だったため、助産師さんに子育ての悩みを相談に来た母子を含めた12組の親子が来所し、大変にぎわっていました。

留学生たちは、助産師さんが、昔ながらのおんぶひもの使い方を新米ママ向けに実演する様子に興味津々。日本の助産事情、子育て事情を助産師さんにたくさん質問されていました。「発達障害があるお子さんの受け入れや専門機関との連携についてはどのようにされていますか」など、看護学生ならではの質問もあり、良い学びの場になったのではないかと思います。

子育て中の親子とも積極的に交流し、英語と日本語、ジェスチャーを交えて、お母さんたち、子ども達とわきあいあいとした時間を過ごしました。言語の壁を越えたコミュニケーションで、学生たちが子ども達をたくさんあやし、楽しませてくれたことで、いつもと違う雰囲気のつどいの広場でも、子ども達はとても楽しそうな笑顔を浮かべていました。

来所した親子と交流する留学生たち

◆Uセンター

Uセンターにも6名の留学生と先生が来てくださいました。施設概要の説明と見学の後、日本舞踊の体験や、英会話講座のクラスでは折り紙を利用者さんから教わるなど、短い時間でしたが存分に交流を図り、最後にはサザエさん体操も楽しんでいただけたようでした。

身ぶり手ぶりを交えてのコミュニケーションでしたが、利用者さんにとって忘れられない1日となったようでした。

見よう見まねで日本舞踊

シングルマザーサロン

6月24日（日）、堀江つどいの広場にて、初めての取組みとなるシングルマザーサロンが開催されました。当日参加の親子は1組だけでしたが、スタッフと会話する中で、日ごろの困り感や、行政に解決してほしい課題などお話してくださり、今後うらやす社協としてどのようなサービスを提供できるかを考えるいい機会を与えてくださいました。

お子さんは、つどいの広場を過去利用したことがあるということでしたが、普段とは違う貸し切りのサロン会場に大興奮。おもちゃも独り占めで、スタッフとともに楽しい時間を過ごしていたようでした。「普段のつどいの広場とは違って、貸し切りで、こんな雰囲気のサロンもいいですね」と帰り際、ママが話してくれたのが印象的でした。

パパとベビーのサロン

5月19日（土）は堀江つどいの広場にて、また6月16日（土）にはうらちゃんサロン望海にて、パパとベビーのサロンが開催されました。

それぞれ7組16人の父子と、6組12人の父子に参加していただき、皆さん親と子の交流を深めるとともに、参加のパパ同士、子育ての悩みを共感しあったり、先輩パパのちょっとしたアドバイスを受けたりしながら、会話も弾んでいました。

参加者みんなでわきあいあい

ファミリー・サポート・センター全体交流会「こども寄席」

6月30日（土）、ファミリー・サポート・センター全体交流会が開催されました。本イベントは、ファミサポのまかせて会員とおねがい会員の交流と、一般市民へのファミリー・サポート・センターのPRの目的で毎年開催され、本年度は100人近くの方々にお申込みいただきました。

一般社団法人ちゃいるどEYEプロジェクトによる「こども寄席」をお招きし、三笑亭夢丸師匠による、「子どもでも楽しめる落語」と、マスターさんによる「ジャグリング」が披露されました。どちらも、幼児期の子どもから、大人までが楽しめる内容で、会場中が笑いと笑顔に包まれました。

落語と紙芝居の融合

福祉を学ぶ子どもたち～浦安中学校～

浦安市立浦安中学校では、さまざまな社会人が講師として招かれる「社会人講座」を開催しています。浦安市ボランティアセンターは、この講座で「福祉体験講座」を担当し、今年は36名の1年生が参加してくれました。

全4回の講座では、①「赤い羽根共同募金の歴史としくみ」、②「高齢者疑似体験」③「『成年後見制度』を知ろう！」、④「ボッチャ体験」を行いました。

5月22日（火）の「赤い羽根共同募金の歴史としくみ」では、歴代のポスターを見ることで時の流れを感じつつ、募金がどのように集められて活用されているかを知ってもらいました。実際に募金で運用されている福祉車両を体験してもらい、募金のしくみを身近に感じてもらいました。

また、6月12日（火）の「高齢者疑似体験」では、生徒自らが体験することにより、「とても歩きづらい」・「すごく疲れる」・「腰が痛い」など、たくさんの気づきが生まれました。

高齢者疑似体験で友達の支えを実感

大収穫祭～八千代市ふれあい農園～

6月23日（土）、梅雨の曇り空のなか「ひだまりの会」と「順天堂大学医療看護学部の学生」とのふれあい芋ほり交流会を行いました。

当日は、あいにくの曇り空で今にも雨が落ちそうな天気でしたが、参加した皆さんの「やる気」と「元気」で昼ごろまで天気が持ちこたえ収穫を楽しむことができました。

ご協力いただいた「ふれあい農園クラブ」の農園では、ジャガイモ・大根・ラディッシュが収穫の時期を迎えていました。参加した子どもたちは、大きなジャガイモや大根を取ると「とったどー!!」と叫び、畑は笑顔に包まれていました。

みんなでジャガイモを探して土いじり

Information インフォメーション

イベント

今年も「浦安子育て応援メッセ」にうらやす社協が出展します!!

今年で第14回を迎える「浦安子育て応援メッセ」は、市内の子育て支援団体やサークル、また子育て支援をしたい企業等が一堂に会して、体験会や発表会、活動紹介などをする一大イベントです。うらやす社協も出展し、現在展開しているさまざまな子育て支援について紹介いたします。来場者には素敵なプレゼントも！　子育て世帯もそうでない方も、皆さまお誘いあわせていただき、ご来場ください。

とき：９月29日（土）午前11時～16時
ところ：浦安市民プラザWave101
（入船1-4-1）
対象：妊娠・乳幼児期のパパ・ママ
内容：子育て体験会・発表会・活動紹介等

うらやす社協出展ブース

Uセンター祭り2018

毎年開催しているUセンター祭りが今年もやってきます！
普段は60歳以上の市民しか入れませんので、皆さんぜひご来館ください。

とき：9月29日（土）午前10時30分～午後3時
ところ：浦安市老人福祉センター（Uセンター）
内容：ステージイベント、屋台など
※どなたでもお越しください！

大人気のステージイベント

平成30年度終活セミナー

「終活」といっても、何からはじめたらよいのか迷う方もいらっしゃるのではないでしょうか。全3回のコースで「終活」「お葬式やお墓」「相続税等」について学ぶセミナーを実施します。受付は9月3日（月）からとなります。

とき：①10月10日（水）②10月17日（水）
③10月31日（水）※各日14～16時
内容：①終活とは②お葬式とお墓事情
③相続税と不動産の扱い
講師：①②終活カウンセラー③税理士
定員：60名※先着順
ところ：①～③浦安市総合福祉センター2階
（東野1-7-1）
対象：浦安市内在住の18歳以上、全3回に参加できる方
申込：9月3日（月）より。平日9～17時
電話での受付。浦安市社会福祉協議会
（☎355-5315）
その他：車での来所はご遠慮ください

ご利用ください

地域包括支援センターご存じですか？

地域包括支援センターは、高齢者やその家族が住み慣れた地域でいつまでも安心して生活していけるよう、保健・医療・福祉の関係機関と連携をとりながら、福祉の相談・福祉サービスの調整などの支援を行うための相談支援を行います。

また、介護保険の相談や地域に出向き、出前講座で介護予防のお話や認知症サポーター養成講座なども行っております。生活上の事でご心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

浦安では、地域包括支援センターの愛称が「ともづな」となっております。

浦安市には４か所のともづながあります。各地域最寄りのともづなへぜひご相談ください。

ともづな猫　実（☎381－9037）
ともづな新浦安（☎306－5171）
ともづな高　洲（☎382－2424）
ともづな富　岡（☎721－1027）

うらやす社協の見守り活動

うらやす社協では、地域のふれあいと見守り活動を大切にするため、高齢者などに温かい手作りのお弁当を届けています。このお弁当は、ボランティアセンターに登録している「おべんとうグループ」が気持ちを込めて作っています。季節の旬の食材を使って週替わりで栄養バランスがとれたものとなっています。また、お届けに協力してくれるボランティアは「お元気ですか??」と日常的な会話をはさみながら楽しく行っています。

そんなお弁当を希望される皆さまに届けたいところですが、手作りを大切にしているため、一定の条件を定めています。

次の対象者の方、またお知り合いにいる方はお気軽にご連絡ください。詳細についてご説明します。

◆対象者（一定の条件あり）◆
①65歳以上のひとり暮らしの方、または65歳以上の高齢者のみで構成される高齢者夫婦世帯
②配偶者のいずれかが65歳以上の高齢者で夫婦とも身体障がい者障がい程度等級3級以上の高齢夫婦に準じる世帯

担当のお弁当を楽しく仕分け

ボランティア募集

一緒に活動してくれるボランティアの仲間も募集しています。特にお弁当を届けるボランティアが不足しています。毎週木曜日11時ごろから1時間弱の活動なので、ボランティアが初めてでも気兼ねなく始められます。ご興味がある方はお気軽にご連絡ください。

問合せ：浦安市ボランティアセンター
☎380-8864　fax355-5277
E-mail vc@urayasushi-shakyo.jp

ボランティア入門講座

ボッチャ＆車いす入門講座

「ボッチャ」というスポーツと、「車いす」で外出する体験を通してボランティア活動を学ぶ講座です。

とき：７月22日（日）13:30～16:00
ところ：総合福祉センター2階・第2～4会議室
対象：市内在住、在勤、在学の方（小学生以上）
先着20名程度
講師：福祉サークル「コスモス」
費用：無料　**持ち物**：動きやすい服装と運動靴
申込み：講座名・氏名・住所・電話番号・年齢を浦安市ボランティアセンターへ
☎380-8864　fax355-5277
E-mail vc@urayasushi-shakyo.jp

朗読ボランティア入門講座

朗読を初歩から学びながら、視覚障がいの方に広報を伝えるボランティアの講座です。

とき：７月27日（金）10:00～12:00
ところ：総合福祉センター2階・第3・4会議室
対象：市内在住、在勤、在学の方　先着20名程度
講師：朗読ボランティア「はまゆう」
費用：無料　**持ち物**：筆記用具
申込み：講座名・氏名・住所・電話番号・年齢を浦安市ボランティアセンターへ
☎380-8864　fax355-5277
E-mail vc@urayasushi-shakyo.jp

車いす・白杖体験入門講座

車いす・白杖の取り扱いを基礎から学ぶことで、ボランティアへのきっかけを作る講座です。

とき：９月19日（水）10:00～12:00
ところ：総合福祉センター2階・第2会議室
対象：市内在住、在勤、在学の方 先着8名
講師：介助グループ「あいあい」
費用：無料　**持ち物**：筆記用具
申込み：講座名・氏名・住所・電話番号・年齢を浦安市ボランティアセンターへ
☎380-8864　fax355-5277
E-mail vc@urayasushi-shakyo.jp

第68回 “社会を明るくする運動”強調月間

7月は“社会を明るくする運動”強調月間です。今年で68回目を迎えます。“社会を明るくする運動”は、すべての国民が犯罪や非行の防止とあやまちを犯した人たちの立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

（浦安市保護司連絡協議会）

昨年のキャンペーンの様子

Information インフォメーション

災害ボランティア

災害ボランティア養成講座

①入門編

浦安市では、常設型の災害ボランティアセンター（以下災害VC）を設置しています。災害発生時に地域の皆さんにも支え合い助け合いに参加してもらうため、災害ボランティアの養成に力を入れています。

この入門編では、まず浦安市の災害対応と災害ボランティア・災害VCの基礎知識を知っていただく講座となっています。また今回は、第一に自分や家族を守れるよう「地震ITSUMO講座」（浦安市災害VC特別版）をプログラムの一部にしています。災害ボランティアにご興味のある方は、ぜひご参加ください。

とき：平成30年8月25日（土）
午前10時～午後4時30分

ところ：浦安市総合福祉センター2階
第2～4会議室

内容：①災害ボランティアに期待すること
浦安市における災害対策
②災害ボランティア・センターとは
③災害ボランティアセンターの実際
④災害ボランティアコーディネーターの活動について
⑤「地震ITSUMO講座」

申込み：8月17日（金）までに講座名・氏名・住所・連絡先・年齢を電話・FAX・Eメールにて申込みください。

※「入門編」を修了した方は、9月2日（日）に開催する「コーディネーター編」にも、ご参加ください。

②コーディネーター編

阪神淡路大震災や東日本大震災の未曽有の災害の経験を積んで、災害時には多くのボランティアが被災地に集まってくれます。多くのボランティアが活動しやすいよう災害ボランティアセンターをともに運営していただくコーディネーターを養成しています。入門講座を修了した方は、ぜひご参加ください。

とき：平成30年9月2日（日）
午前10時～午後4時

ところ：浦安市総合福祉センター2階
第3・4会議室

内容：①災害VCの運営について
②災害VC模擬運営
③災害VC図上訓練　など

参加要件：災害ボランティア養成講座（入門編）修了者

社協求人

浦安市社会福祉協議会　職員募集

うらやす社協では次のとおり職員を募集します。

募集職種：①相談援助職員
②生活支援コーディネーター
③児童育成クラブ支援員（補助支援員）

資格：①介護支援専門員　②社会福祉士
③保育士、幼稚園・学校教諭、社会福祉士の有資格者優遇（資格無しも歓迎、高校生不可）

時給：①②1,430円
③960円～（2年目以降、昇給あり）
※③は当該規定により手当あり（月5,000円～）有資格者は研修8週後1,030円～（2年目時給1,100円）補助支援員は900円。
※いずれも交通費は別途支給

勤務日数：
①月～金のうち週3～5日
②週5日　③週3日～5日
①午前8時30分～午後4時30分
②午前9時～午後5時
③月～金　午後0時～午後7時（うち6時間勤務）
（夏休み期間など）月～金　午前7時30分～午後7時（うち８時間勤務）
※③はシフトにより土曜日勤務、月1回程度あり
補助支援員は短時間も可。ご相談ください。

内容：①地域包括支援センターでの相談援助業務
②生活支援・介護予防の地域活動（買い物支援、交流サロンなど）の把握やネットワークづくりなどの業務
③児童育成クラブ（学童保育）での小学生の育成支援業務

○勤務日数と勤務開始日は応相談
○申込：平成30年7月31日（火）（必着）で、履歴書（希望職種を記載）を直接または〒279-0042東野1-7-1浦安市社会福祉協議会へ郵送。資格証明書（写）を添付してください。
※書類選考のうえ、面接日程を、随時ご連絡します。

問い合わせ
浦安市社会福祉協議会 事業課
（担当：①牧野 ②若月 ③田中）
住所　〒279-0042　浦安市東野1-7-1
総合福祉センター内　☎047-355-5271

～まちの保健室～

「まちの保健室」はみなさんに健康や介護予防に関する情報をお伝えするコーナーです。

今回のテーマは、「熱中症」

みなさん、こんにちは。

観測史上初めてとなる早さで梅雨明けとなり、30度を超える真夏のような陽気です。

これからの時季、気を付けたいのが「熱中症」。熱中症は、体温上昇と体温の調節機能のバランスが崩れ、からだにどんどん熱が溜まってしまう状態のことを言います。

夏季には４万人前後の方が熱中症で救急搬送されています。熱中症患者のおよそ半数が65歳以上の高齢の方です。熱中症というと、日中の炎天下で屋外のイメージを持ちやすいですが、室内や夜でも多く発生しています。暑ければいつでも、どこでも起こる危険があります。

特に高齢の方は、暑いと感じるセンサーが衰えているため体が出しているＳＯＳ信号に気づきにくくなっています。

熱中症を予防するための４つのポイント。

①「温度に気をくばろう」暑さに敏感になりましょう。からだで感じる暑さと実際の気温は異なることがあります。
②「飲み物を持ち歩こう」熱中症予防には水分補給が肝心です。いつでもどこでも補給ができるように、飲み物を持ち歩きましょう。
③「休憩をとろう」夏に頑張りすぎは禁物です。疲れているときは熱中症になりやすいので、休憩をとるようにしましょう。
④「栄養をとろう」きちんと食事をとることも熱中症予防になります。

7月は熱中症予防強化月間です。

「熱中症は、一人ひとりが正しい知識を持つことで、防ぐことができます」

体調に気を付けながら2018年、平成最後の夏を乗り切りましょう！

（ともづな富岡　保健師）

〈参考文献〉環境省「熱中症予防情報サイト」http://www.wbgt.env.go.jp/

浦安市老人福祉センター
〒279-0042　浦安市東野1-9-1
TEL 047-351-2096
ucenter@urayasushi-shakyo.jp

善意の寄付

平成30年4月1日～6月30日（敬称略・順不同）

ありがとうございます。地域福祉活動のため大切に活用させていただきます。

一般寄付　15件　465,510円

今川オートサイクル
横川自転車店
サイクルプラザ秋山
山一興産株式会社
シーガーデン新浦安管理組合
野口勲
葛南盆養愛好会
ゆかた会
拡大写本るーぺ
東京ベイ東急ホテル
株式会社三和製作所
匿名3件

東京ベイ東急ホテルによる寄付の贈呈

「なに？なぜ??」うらやす社協

「社協」っていったいなに？「市役所と何が違うの??」よく寄せられる質問です。このコーナーでは、「社会福祉協議会（社協）」について の皆さんの「なに？なぜ？」にお答えします。

第一弾の今回は、『社協って市役所じゃないの!?』です。

う〜ちゃん：おとぼけキャラ。落ち着きがないところがある。

ら〜ちゃん：しっかり者。知ったかぶりをする傾向あり。お姉さん的存在。

1

う〜ちゃん：ねえねえ、ラ〜ちゃん、今日の折り込みに「うらやす社協だより」っていうのが入ってたけど…。「社協」っていったい何なのかな？どこにあるの??

ら〜ちゃん:社協っていうのはね、全国津々浦々全ての市町村にあるものなのよ。場所はよくわからないけど…たぶん市役所の中にあるんだと思う！一回行ってみよう！

2

う〜ちゃん：市役所に来たけど、何階にあるのかな。

ら〜ちゃん：「福祉」っていうくらいだから、福祉課の近くじゃないかな。受付で聞いてみよう！

3

う〜ちゃんとら〜ちゃんは市役所の受付で社協の場所をたずねました。

受付嬢：社会福祉協議会はこの建物ではありませんよ。川の向こうの東野の「総合福祉センター」に入っています。

4

2人は、あらためて総合福祉センターへ向かいました。

5

総合福祉センターの2階に上がったう〜ちゃんとら〜ちゃんは、うらやす社協の事務所をこわごわのぞき込みました。すると奥から笑顔で迎えてくれる人。社協の事務局長さんでした。

6

う・ら：社協って何なのかなぁ〜って…。よく分からないんですけど…。ここには結構たくさん人がいるけど、みなさんはどんなお仕事をしてるんですか。

事務局長：一言でいうのは難しいんだけどね。お子さんからお年寄りまでの地域社会の福祉をみんなと協議しながら進めていく団体です。

【今日のポイント】
社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。昭和26年に制定された社会福祉事業法（現社会福祉法）に基づいて設置されています。

※社協のしくみや取り組みなどについて、このコーナーで紹介していきます。

社協カレンダー［平成30年8月〜10月］

8月 August
○25日（土）災害ボランティア養成講座（入門編）

9月 September
○2日（日）災害ボランティア養成講座（コーディネーター編）
○19日（水）車いす・白杖体験入門講座
○29日（土）浦安子育て応援メッセ（出展）
○　〃　Uセンター祭り2018

10月 October
○1日（月）・3日（水）・6日（土）
赤い羽根共同募金（街頭募金）
○10日（水）・17日（水）・31日（水）
平成30年度終活セミナー

※最新情報はホームページをご覧ください。

【相談】

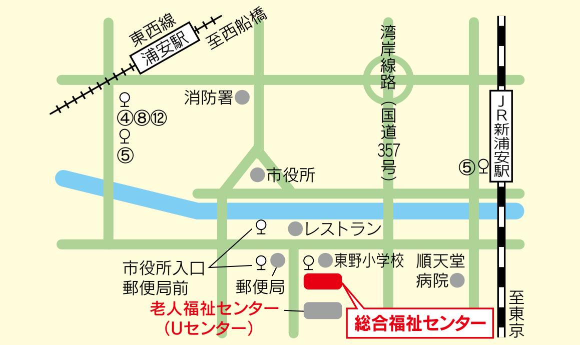
○成年後見制度・相続相談（弁護士）
8月21日（火）・9月11日（火）・10月9日（火）
○相続・遺言・成年後見相談（司法書士）※富岡公民館
7月18日（水）・8月22日（水）・9月19日（水）
○心配ごと相談（民生委員）
毎週木曜日
○助産師相談（堀江つどいの広場）
8月2日（木）・9月6日（木）・10月4日（木）

●社会福祉法人 浦安市社会福祉協議会

〒279-0042 浦安市東野 1-7-1 総合福祉センター内
TEL 047-355-5271 FAX 047-355-5277
✉fukushi@urayasushi-shakyo.jp

（総合福祉センター内の施設）
●浦安市ボランティアセンター
TEL 047-380-8864 ✉ vc@urayasushi-shakyo.jp
●浦安市災害ボランティアセンター
TEL 047-355-5520 ✉ info@urayasusvc.jp
●うらやすファミリー・サポート・センター
TEL 047-700-6601 ✉ famisapo@jcom.home.ne.jp
●うらやす成年後見・生活支援センター
TEL 047-355-5315 ✉ sodan@urayasushi-shakyo.jp

（その他の施設）
●浦安市老人福祉センター
〒279-0042 浦安市東野 1-9-1
TEL 047-351-2096 ✉ ucenter@urayasushi-shakyo.jp
●富岡地域包括支援センター
〒279-0021 浦安市富岡 3-1-9 TEL 047-721-1027
✉ tomozuna-tomioka@urayasushi-shakyo.jp
●富岡地域包括支援センター 東野支所
〒279-0042 浦安市東野 3-4-1 ASMACI104
TEL 047-314-1085
✉ higashino-shisho@urayasushi-shakyo.jp
●東野小学校地区児童育成クラブ
〒279-0042 浦安市東野 1-7-3 TEL 047-304-1880
✉ higashino-club@jcom.home.ne.jp
●東野うらちゃんひろば
（東野小学校放課後異年齢児交流促進事業）
〒279-0042 浦安市東野 1-7-3 TEL 080-9652-3943
✉ urachanhiroba@urayasushi-shakyo.jp
●富岡小学校地区児童育成クラブ
〒279-0021 浦安市富岡 1-1-1 TEL 047-352-7400
✉ tomioka-club@jcom.zag.ne.jp
●堀江ぽっかぽか
〒279-0041 浦安市堀江 3-9-22 TEL 047-721-3737
✉ horie-pokkapoka@urayasushi-shakyo.jp
●高洲ぽっかぽか
〒279-0023 浦安市高洲 5-3-2
（地域交流プラザエスレ高洲内） TEL 047-721-1294
✉ takasu-pokkapoka@urayasushi-shakyo.jp
●富岡ぽっかぽか
〒279-0021 浦安市富岡 3-1-7（富岡公民館内）
TEL 047-380-1294
✉ tomika-pokkapoka@urayasushi-shakyo.jp
●堀江つどいの広場
〒279-0041 浦安市堀江 3-1-8
TEL 047-351-2646 ✉ h-tsudoi@jcom.home.ne.jp



●東西線浦安市駅前、東京ベイシティ交通バス④⑧⑫番線で「市役所入口郵便局前」下車、徒歩3分
●京葉線新浦安駅北口、東京ベイシティ交通バス⑤番線で「東野保育園」下車徒歩1分
●京葉線新浦安駅北口、又は舞浜南口おさんぽバス「舞浜駅行き」で26番「総合福祉センター」下車すぐ

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
VEGETABLE OIL INK 環境にやさしい植物油インキを使用しています。